

## 令和5年度 国語科 年間指導計画 第5学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	単元名	時数	単元の目標	他教科等との関連
前期	4	この言葉、あなたならどう考える	2	話の内容が明確になるように、互いに考えを伝え合うことができる。	
		事実と考えを区別しよう	2	事実を客観的に書くとともに、その事実と考えとの関係を捉えて、事実と考えとを区別して書くことができる。	社会, 算数
		○人物の思いを音読で伝えよう「だいじょうぶ だいじょうぶ」	4	登場人物の相互関係や心情を描写を基に捉え、登場人物の思いが伝わるように音読をすることができる。	
		図書館へ行こう	2	日本十進分類法について理解を深めるとともに、図書館に置かれている様々な種類の本や資料について理解することができる。	
	4・5	○筆者の伝えたいことをまとめよう「動物たちが教えてくれる海の中のくらし」	7	文章全体の構成を捉えて要旨を把握し、まとめることができる。	
	5	漢字の成り立ち	2	漢字の成り立ちを理解することができる。	
		知りたいことを聞き出そう	4	自分が聞こうとする意図に応じて話の内容を捉えながら聞き、自分の考えをまとめることができる。	
	5・6	環境問題について報告しよう	7	集めた資料を活用し、引用したり図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して書くことができる。	社会, 理科
	6	○山で起こる変化について考えよう「世界でいちばんやかましい音」	8	物語の構成を捉えて物語の全体像を具体的に想像し、読み取ったことに基づいて自分の考えをまとめることができる。	
		文の組み立てをとらえよう	2	文の中での語句の係り方について理解することができる。	
	7	○書き手の意図を考えよう「新聞記事を読み比べよう」	6	文章全体の構成を捉えたり文章と図表などに関係付けたりして要旨を把握して、書き手の意図について考えることができる。	社会
		本は友達	2	読書が自分の考えを広げることに役立つことに気づき、好きな本を探して読むことができる。	
	9	○詩を読もう「紙風船」「水のこころ」	2	詩の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりし、想像したことが伝わるように工夫して音読することができる。	
		問題を解決するために話し合おう	5	意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。	
		敬語の使い方	2	敬語を理解し、相手や場面に応じて適切に敬語を使うことができる。	
	9・10	○物語のおもしろさを解説しよう「注文の多い料理店」	8	人物像や物語の全体像を想像したり、表現の効果を考えたりし、見つけたおもしろさを解説する文章を書くことができる。	
	10	古文に親しむ	3	古文を読んで気付いたことや感じたことについて話し合ったり、自分の考えを書いたりして、自分の考えを広げることができる。	
		○和の文化について調べよう「和の文化を受けつぐ一和菓子を作る」	13	文章と資料を結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えることができる。目的に応じて資料を活用し、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して書くことができる。	社会
後期	11	伝えたい、心に残る言葉	5	目的や意図に応じて、話の構成や表現を工夫して、伝えたいことが印象に残るように話すことができる。	
		和語、漢語、外来語	2	和語、漢語、外来語の由来や区別について関心をもつことができる。	
		○朗読で表現しよう「大造じいさんとがん」	8	描写を基に中心人物の人物像を具体的に想像することができる。	
	11・12	反対の立場を考えて意見文を書こう	6	自分の意見とその理由、反対意見への対応を明確にして、文章全体の構成や展開を考え、筋道の通った文章を書くことができる。	
	12	友達といっしょに、本をしょうかいしよう	2	本と本とのつながりを見付け、本を紹介し合い、読書生活を広げることができる。	
		古文のえがく四季	3	古文とその解説文を読み、昔の人のものの見方や感じ方について、現代の自分たちと比べて考えることができる。	
		心が動いたことを三十一音で表そう	4	生活経験から題材を選び、全体の構成や書き表し方などに着目して、表現を整えて書くことができる。	
		熟語を使おう	2	熟語の構成や使い方について理解することができる。	
	1・2	○テクノロジーの進歩について考えよう「「闘いロボット」だからできること」	7	あるテーマについて、異なる面から見た複数の文章を読んだり自分の経験や知識と照らしたりしながら多角的に捉え、自分の考えを深めることができる。	
	2	資料を見て考えたことを話そう	5	自分の考えが明確に伝わるように、話の構成を考え、資料と関係付けて話すことができる。	社会, 理科, 算数, 家庭科
		日本語と外国語	4	日本語と外国語を比べ、日本語の特徴に気付くことができる。	外国語
	2・3	○伝記を読んで感想文を書こう「手塚治虫」	7	伝記に描かれている人物の考えや生き方を読み取り、自らの考えを深めることができる。	
3	「わたしの文章見本帳」を作ろう	4	文章の種類ごとに整理しながら文章のよさを見付け、そのよさを生かして、書いた文章を別の種類の文章に書き換えることができる。		
年間授業時数			140		